

※ 解答は、《解答欄》に書きなさい。

### ポイント

- ・ 話題や取材の範囲を広げ、集めた情報を整理する。
- ・ 文脈に即して語句の意味を的確にとらえる。

竹田さんは、インターネットで見つけた次の表【資料A】と文章【資料B】に、さらに調べた内容を加えて【二ページ】のノートをまとめました。

### 【資料A】

#### 世界の長い川

順位	河川名	長さ
1	ナイル川	六六九五キロメートル
2	アマゾン川	六五二六キロメートル
3	長江	六三八〇キロメートル

#### 日本の長い川

順位	河川名	長さ
1	信濃川	三六九キロメートル
2	利根川	三三三キロメートル
3	石狩川	二六八キロメートル

### 【資料B】

世界を見渡すと、南アメリカ大陸最長のアマゾン川、アフリカのナイル川、中国の長江など、長さを誇る川が多い。これらの川は、最上流域こそ流れが急であるが、中下流域の流れはゆるく、下流域の多くは海水面以下の高さである。

一方、日本で最長の信濃川、四国で最長の四万十川、愛媛県で最長の肱川を世界の大河に比べれば、日本の川はそれらの支流の長さにも及ばない。

日本の川は高度二〇〇〇メートル級の山々に源を発し、一気に太平洋や日本海へ駆け下る。水の流れは速く、まさに滝の表現がぴったりかもしれない。

愛媛県中部を流れる重信川は高低差の割には長さわずか三六キロメートルと短い。水源山地の地質がもろくて崩れやすいため、護岸工事がなかつた時代には、大雨ともなれば急流は土砂を押し流し、たまつた土砂が自然発生的に堤防を形作つた。①川の流れはたびたび変わり、そのたびに流域周辺に住む人々の生活をおびやかしてきたにちがいない。

愛媛県西部を流れる肱川もたびたびはんらんを繰り返してきた。イネの栽培が広く行われるようになった弥生時代になつても、人々は洪水を避けて最初は丘陵地に居を構え、山腹に田畑を開いたようだ。たび重なる肱川のはんらんの危険にさらされた大洲盆地の人々が今も山腹に家を連ねているのは、長い時代の教えの例のひとつと考えられる。河川周辺に住む人々が平地に居を構え、平地でイネを栽培するようになるのは、人々に治水の知識や技術がかなり集積してからのことである。（「重信川の自然」より 藤島弘純編 創風社出版刊）

## 愛媛の長い川

## 1 肱川

全長一〇三キロメートルの肱川は、県内で一番長い川です。肱川という名前の由来はいくつかあります。例えば、川の流が人のひじのように曲がっていることからついたという説や、川の周りに「ヒジ」と呼ばれる泥地や湿地が多いことからついたという説があります。

ここでは、十月頃から翌年の三月頃にかけて、「肱川あらし」が見られます。肱川あらしとは、上流の大洲盆地で発生した霧が、瀬戸内海に向かって、肱川沿いを一気に流れ出すという気象現象です。川の両側に山が迫っている地形や、大洲盆地と瀬戸内海が生み出す気温差など、さまざまな条件が重なって、幻想的な自然美が生まれます。

晴れた日の朝、白い霧がうねりながら海へと広がる様子は、全国的にも珍しい光景といわれています。

## 2 重信川

重信川は、昔から、洪水やはらんをひんばんに起こす「暴れ川」として知られていました。この川がなぜ暴れるのかというと、川の上流部は、標高一〇〇〇メートル級の山々が連なるため流が急であり、下流部は（②）な扇状地になっているため、川筋が安定しないからです。ちなみに、世界一長い川であるナイル川の長さが六六九五キロメートルであるのに対し、日本一長い信濃川は、三六九キロメートル、およそ十八分の一の長さしかありません。わずかに三十六キロメートルの重信川の流が速くなるのは当然です。しかし、一方で、人々は川の周囲にある地下水や泉を頼りに生活してきました。重信川は、③人々の生活をおびやかす存在でもあり、なくてはならない存在でもあったのです。

さて、今から四〇〇年ほど前、重信川は「伊予川」と呼ばれていました。豪雨のたびにはんらんする伊予川を見かねて、当時の松山城主 加藤嘉明は、家臣の足立重信に改修を命じました。

この改修によって、伊予川のはんらんはかなりおさまるようになりました。それまで、伊予川が暴れるたびに頭を抱えていた人々は、足立重信の功績をたたえ、伊予川を重信川と呼ぶようになったといわれています。人物の名がそのまま名前として使われている川は、日本ではほとんど見られないそうです。

1 【資料A、B】のほかに竹田さんが調べた内容のうち、【ノート】の1、2に共通する話題を七字で書きなさい。

2 【資料B】の―線部①「川の流はたびたび変わり」とほぼ同じ意味の言葉を、【ノート】の文中から探し、八字で抜き出して書きなさい。

3 【ノート】の（②）には、「そのものの特徴がはっきりと表れている」という意味の言葉が入ります。最も適切なものを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 普遍的      イ 一般的      ウ 全体的      エ 典型的

4 【ノート】の―線部③「人々の生活をおびやかす存在」という内容を比喩的に表している言葉を、同じ段落の中から三字で抜き出して書きなさい。

5 塩見さんは、竹田さんの【ノート】のある部分にヒントを得て、次のようなスピーチを行いました。（ ）に入る言葉を【ノート】から二十字で抜き出して書きなさい。

## 【塩見さんのスピーチ】

これからあるものを読み上げます。シライ、ツカハラ、エンドー、グシケン。さて、これらはいったい何でしょうか。……答えは、体操競技の技の名前です。体操の技では、大舞台で初めてそれを成功させた（ ）そうです。インターネットで調べてみると、外国人選手に交じって、日本人選手の名前が次々と出てくるので驚きました。（※ スピーチが続く。）



## シート 11 正答例

- 1 (例) 川の名前の由来
- 2 川筋が安定しない
- 3 エ
- 4 暴れ川
- 5 人物の名がそのまま名前として使われている